

科学技術イノベーション官民投資拡大推進費 ターゲット領域検討委員会 第1回会合(概要)

1. 日 時 平成 29 年 2 月 9 日(木)10:35~11:45
2. 場 所 中央合同庁舎 8 号館 6 階 623 会議室
3. 出席者
 - 久間 和生 総合科学技術・イノベーション会議有識者議員
 - 原山 優子 総合科学技術・イノベーション会議有識者議員
 - 上山 隆大 総合科学技術・イノベーション会議有識者議員
 - 小谷 元子 総合科学技術・イノベーション会議有識者議員
 - 大西 隆 総合科学技術・イノベーション会議有識者議員
 - 江村 克己 日本電気株式会社取締役執行役員常務兼 CTO
 - 須藤 亮 産業競争力懇談会実行委員長／株式会社東芝技術シニアフェロー
 - 永野 恵嗣 株式会社スリー・ディー・マトリックス取締役会長
 - 西尾 章治郎 国立大学法人大阪大学総長
 - 松尾 清一 国立大学法人名古屋大学総長
4. 配付資料
 - 資料1-1 科学技術イノベーション官民投資拡大推進費ターゲット領域検討委員会の設置等について(平成 29 年 1 月 26 日総合科学技術・イノベーション会議)
 - 資料1-2 科学技術イノベーション官民投資拡大推進費ターゲット領域検討委員会委員名簿
 - 資料1-3 科学技術イノベーション官民投資拡大推進費ターゲット領域検討委員会議事運営規則(案)
 - 資料1-4 「科学技術イノベーション官民投資拡大推進費」に係るこれまでの検討状況
 - 資料1-5 ターゲット領域について
 - 資料1-6 今後の検討の進め方
5. 議題
 - (1) 「科学技術イノベーション官民投資拡大推進費」に係るこれまでの検討状況
 - (2) 今後の検討の進め方
6. 議事概要
 - (1) 冒頭、委員会の開催に当たり、鶴保庸介 内閣府特命担当大臣(科学技術政策担当)及び久間会長より挨拶。
 - (2) 事務局より、資料1-1、1-2及び1-3を説明。資料1-3「科学技術イノベーション官民投資拡大推進費ターゲット領域検討委員会議事運営規則(案)」を原案のとおり委員会として決定。
 - (3) 事務局より、資料1-4及び1-5に基づき、「科学技術イノベーション官民投資拡大推進費」に係るこれまでの検討状況を説明。
その後、領域統括の役割、推進費の運用等に関する意見交換が行われた。委員からの主な意見は以下のとおり。
 - ・ SIP と異なり、新型推進費は各省庁の施策が基本になることから、縦割りになりがち。縦割りを防止する観点から、領域統括の役割が重要。
 - ・ ターゲット領域の選定に当たっては、国際的な視点(国際競争力等)も重要。
 - ・ ターゲット領域や対象施策の選定に当たって、地方創生やシステム間の連携等の視点も重要。
 - ・ 研究的なものだけではなく、出口を見据えた実用化・事業化に係る取組も対象とすべき。
 - (4) 事務局より、資料1-6に基づき、今後の検討の進め方について説明。

以上